

Orange Book

Orange Book

オレンジブック

保険薬局版

企画編集 日本薬剤師会

2018年4月版

対応

薬価基準全面改定

CD-ROM付

内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム
(医療用医薬品品質情報集No.1～32収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録・検索可)
内用固形製剤(後発医薬品)の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム
外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム

薬事日報社

序

「オレンジブック」と呼ばれるものは2種類あります。その一つは本書「オレンジブック保険薬局版」であり、もう一つは、「医療用医薬品品質情報集：日本版オレンジブック」として厚生労働省から提供されているものです。後者は、各製品の溶出試験に基づく再評価結果とその溶出のグラフ等を併せて収載した大変精緻なものですが、その成分等は公示順であり、保険薬局の日常業務の中では、やや利用しにくい面があります。

そこで日本薬剤師会では、会員からの要望もあり、「日本版オレンジブック」から主要部分を抜き出すとともに、薬価基準も併記し、先発医薬品と後発医薬品の価格面での関係が明瞭になるように編集したものを平成14年から発行してきました。今般、平成30年4月1日付で実施される薬価基準改定に対応して、「オレンジブック保険薬局版2018年4月版」として作成しました。本書では、薬価基準収載品目（内用薬・外用薬に加えて、注射薬・歯科用薬剤も収載）を一般名50音順に配列し、後発医薬品・一般名・剤形・規格・製剤特性・品質情報・薬価の情報を収録しています。これらの情報は保険薬局の日々の業務にとって必須のものであり、後発医薬品の使用や、一般名記載の処方箋調剤の際の実務をサポートするに十分な機能を持った内容であると自負しております。

また、本書では、後発医薬品を取り巻く状況やこれまでの経緯等を、「後発医薬品に係る調剤報酬点数」と「薬価基準と後発医薬品」と「後発医薬品とその発生」の三つの視点から簡単にとりまとめ、薬剤師がそれぞれに、様々な受け取り方をしている、「後発」や「代替」という用語についても的確にご理解いただけるものと思います。

また、付属のCD-ROMには、医療用医薬品品質情報集 No.1～32収載の局外規第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質に加えて、生物学的同等性資料（薬物動態パラメータ・薬物動態グラフ）を収録し、検索ができるようになっているほか、これらのデータは刊行毎に更新されておりますので、是非、最新版をご活用くださいますようお願いいたします。

最後に、薬価基準部分の作表にご助力をいただきました日本版オレンジブック研究会の方々に礼を申し上げますと共に、本書を出版された薬事日報社に謝意を表します。

平成30年4月

公益社団法人 日本薬剤師会

会長 山 本 信 夫

目 次

序.....	i
凡例.....	v
本書の使用にあたって.....	vii
後発医薬品に係る調剤報酬点数.....	xii
薬価基準と後発医薬品.....	xix
後発医薬品とその発生.....	xxx
販売名索引.....	黄色ページ 販売名索引 1
一般名索引.....	黄色ページ 一般名索引 1
内用薬.....	1
外用薬.....	293
注射薬.....	363
歯科用薬剤.....	468
メーカーリスト.....	470
オレンジブック保険薬局版2018年4月版 付録CD-ROM取扱説明	476

凡 例

1. 本書は、平成30年3月5日厚生労働省告示第46号による薬価基準全面改定(平成30年4月1日実施)に対応・準拠して改訂しております。平成30年4月実施の調剤報酬「薬剤服用歴管理指導料」中の後発医薬品に関する情報にも利用できます。「医療用医薬品品質情報集(平成23年3月版)」(オレンジブック№32) 迄に対応、さらに、付録CD-ROM中の生物学的同等性資料等については、前版以降の添付文書等の改訂等に対応して追加・改訂しております。
2. 医薬品リストに収載の医薬品は、厚生労働省告示の薬価基準収載品目です(経過措置品目を除く(内・外):平成30年4月1日現在)。なお、厚生労働省が示した診療報酬における加算等の算定対象となる後発医薬品^{*1)}には局方品、生薬および漢方製剤は含まれていないため(内用薬)、本書でも割愛しました(銘柄収載局方品を除く)。
3. 医薬品リストは内用薬・外用薬・注射薬・歯科用薬剤に分けて収載しております。医薬品リストの配列は、一般名の50音順です。なお、配合剤は販売名索引より検索してください。(外用薬等中の局方品等において、製造販売承認の品名では、他社の品名と区別できない品目で、官報告示の際、品名の次に括弧書によって医薬品製造販売業者名の略称を加えられたものがあります。)
4. 医薬品リスト〔製剤特性〕欄は、内用固形製剤のうち「普通」は普通製剤、「腸溶」は腸溶製剤、「徐放」は徐放製剤を表示しています。また、本書では「口腔」は、口腔内崩壊錠、口腔内速溶錠、口腔粘膜貼付錠、舌下錠等の製剤を表示しています。
5. 医薬品リスト〔標準〕欄は、医療用医薬品の内用固形製剤の品質再評価のための溶出試験の標準製剤には標準欄に「*」あるいは「+」が記載されています。ただし、品質再評価終了後に標準製剤が承認整理される等により、「*」あるいは「+」がない場合もあります。
* : 臨床試験を実施した先発医薬品。
+ : 先発医薬品と生物学的同等性が確認されている剤形違い・含量違い品で、適当な溶出試験が設定されているもの。なお、独自に用量設定試験を行った製剤が複数ある場合は、標準製剤を示す*あるいは+の後に a、b…と付しています。
6. 医薬品リスト〔後発先発〕欄は、厚生労働省が示した「使用薬剤の薬価(薬価基準)に収載されている医薬品について(平成30年4月1日適用)」(厚生労働省、平成30年3月5日公表)(<http://www.mhlw.go.jp/topics/2018/04/tp20180401-01.html>)に準拠して次のマークを個別に付与しております。
 先 : 薬価基準制度において「先発医薬品」として整理しているもの
 準 : 準先発品(昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品のうち、価格差のある後発医薬品があるもの)
 ☆ : 後発医薬品と同額又は薬価が低い先発医薬品
 ○ : 診療報酬における加算等の算定対象となる後発医薬品(平成30年3月5日公表により更新済)
 ★ : 後発医薬品であるが、診療報酬において加算等の算定対象とならないもの(先発医薬品と同額は又は薬価が高いもの)

7. 医薬品リスト〔品質情報〕欄に「**公**」（「公示」の略）：厚生労働省が、品質再評価結果により「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）^{*2}No. 1～32に収載した品目（平成23年3月31日薬食審査発0331第1号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知現在：「医療用医薬品品質情報集（平成23年3月版）」）で品質再評価結果が公示された品目。

〔品質情報〕欄に「**承**」（「承認」の略）：品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目。

「公示」も「承認」も同じ公的溶出試験規格を設定しており、それに適合する。

8. 販売名索引と一般名索引が付いています。

9. 付録（CD-ROM）には、内用薬の成分別・製剤別品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム（医療用医薬品品質情報集No.1～32収載の日本薬局方外医薬品規格第三部・溶出曲線測定例・物理化学的性質を収録・検索可）、内用固形製剤（後発医薬品）の「生物学的同等性資料」検索・印刷システム、外用薬の成分別・製剤別検索・備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しています。使用方法・動作環境等は、巻末の「オレンジブック保険薬局版2018年4月版 付録CD-ROM 取扱説明」（p.476）を参照してください。付録（CD-ROM）は、Windows7・8.1・10に正式対応いたしております。「インターネットによるデータ更新」システムにより、原則として平成30年6月・12月に予定される後発医薬品薬価追補収載迄、必要に応じて、データ更新を提供させていただく予定です。

① オリジナルの「備蓄医薬品一覧」作成機能

内用薬・外用薬の両方について、「後発医薬品情報提供料」算定要件である「備蓄医薬品一覧」をオリジナルに、簡単に作成するため、備蓄医薬品一覧作成支援システムを搭載しております。

また、先発医薬品との単位当たりの薬価差額を追加表示しております。備蓄医薬品リストは、更新毎に上書きされ、備蓄一覧がCSV ファイルとしても保存可能であり、Windows7・8.1・10に対応しております。CD-ROM は、新一般名、会社名、薬効番号（3桁）でも検索できます。「備蓄モード」搭載で備蓄品のみの表示も可能になっております。

② 成分別・製剤別の品質再評価結果情報を収録・検索

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）No. 1～32に収載された「溶出曲線測定例」、「物理化学的性質」、「日本薬局方外医薬品規格第三部」のPDF ファイルを収録し、成分別・製剤別に検索可能になっております。

③ 内用固形製剤（後発医薬品）の生物学的同等性資料（添付文書情報から作成）が検索・印刷可能になっております。

* 1）診療報酬における後発医薬品使用環境整備の対象となる後発品；先発医薬品の特許が切れた後に、先発医薬品と成分や規格等が同一であるとして、臨床試験などを省略して承認される、いわゆるジェネリック医薬品

* 2）内用固形製剤のうち品質再評価が終了するなど、溶出性に係る品質が適当であることを確認している品目を取りまとめたもの

参考資料

- 1 日本公定書協会 編：「医療用医薬品品質情報集No. 1～31（1999～2010）」、薬事日報社
- 2 厚生労働省医薬食品局審査管理課：医療用医薬品品質情報集（平成23年3月版）
- 3 日本版オレンジブック研究会：「オレンジブック総合版」調査結果

本書の使用にあたって

1. 本書出版の趣旨

保険薬局における後発医薬品への積極的な取り組みを評価した点数として、「後発医薬品調剤体制加算」があります。後発医薬品調剤体制加算は、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進の観点から、厚生労働大臣の定める施設基準の1つとして、調剤基本料の加算項目として設けられているものです。平成20年度調剤報酬改定において新設され、当初は、後発医薬品が含まれている処方箋枚数の割合に基づく基準（30%以上）とされていましたが、「平成24年度までに、後発医薬品の数量シェアを30%（現状から倍増）以上」という政府目標を踏まえ、平成22年4月からは、その指標に合わせたものとなるよう、調剤した後発医薬品の数量割合に応じた段階的な評価（3区分）の仕組みとして導入されました。そして、平成26年度改定では後発医薬品調剤体制加算の点数を2区分に簡素化するとともに、平成28年度改定では、平成27年6月に閣議決定された「平成29年央に70%以上とするとともに、平成30年度から平成32年度末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする」（経済財政運営と改革の基本方針2015）という新たな後発医薬品に係る数量シェアの目標値に向けて、基準要件が見直されました。

そして、平成30年度改定では、平成29年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」において、後発医薬品に係る数量シェアの新たな目標値として「2020年（平成32年）9月までに、80%とする」とされたことを受け、後発医薬品使用体制加算の基準要件が見直されたほか、後発医薬品調剤数量割合に係る減算規定が設けられました。

また、保険薬剤師においては、「保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則」の中で、①患者への後発医薬品に関する説明と、②後発医薬品を調剤するよう努めることが規定されています。

そこで、薬局及び薬剤師のそれら実務を支援するため、一般名（成分名）ごとに調剤報酬上の医薬品リストを作成し、必要な情報を盛り込み、書籍としました。併せて、薬局独自に、備蓄医薬品一覧を作成できるようなシステム・情報を収録したCD-ROMを付録としました。

2. 本書について

1) 品質再評価

医療用医薬品の内用固形製剤について、その品質を確保するため、平成10年度から溶出性が適当であるかどうか確認するとともに、適当と認められた医薬品については、溶出試験規格を承認事項として設定するという品質再評価が開始されました。

品質再評価結果を「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）で公表すると共に、公的溶出試験法も公表（日本薬局方外医薬品規格第三部）することにより、追試等を行うことが出来るようになっていきます。

品質再評価は、内用固形製剤のうち、平成7年4月以前申請の医薬品が対象となっています。

なお、平成7年4月以降の申請品目には溶出規格の設定が求められており、後発医薬品についても同様の規格設定が不可欠となっています。

2) 品質再評価の対象医薬品

「医療用医薬品の品質に係る再評価の実施等について」（平成10年7月15日付 医薬発第634号）において、「品質再評価の対象医薬品は、医療用医薬品の内用固形製剤とする。ただし、原則として以下の内用固形製剤を除く。1. 日本薬局方収載製剤 2. 日本抗生物質医薬品基準収載製剤のうち、溶出試験が設定されているもの 3. その他溶出試験の設定を必要としないもの」とされています。

造影剤、消化酵素製剤、制酸剤、生薬・エキス製剤等、溶出試験法以外の製剤試験により適切な品質管理が行われている医薬品については、溶出試験による相対比較と溶出試験規格を設定する、品質再評価の対象とはされていません。

3) 本書と「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）

厚生労働省では、品質再評価結果を「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）として、平成11年から、順次公表しています。公的溶出試験方法とその結果を公表し、品質保証の手段の1つとするものです。No.31（平成22年3月版）（平成22年3月31日発出）、No.32（平成23年3月31日発出）まで公表されております。

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）は、品質再評価結果であり、通知毎に発行されるため一覧性がなく、品質再評価結果後に承認された医薬品については収載されません。これらを補うため、本書では、品質再評価結果公示後に公的溶出試験規格を設定して承認された品目についても収載し、一覧性を図りました。

本書作成にあたり、日本版オレンジブック研究会では、情報内容の信頼性を確保するため、品質再評価の対象品目について、公的溶出試験規格の有無を該当社に対し、調査・確認を行いました。後発医薬品に関する品質再評価結果の全ての情報を集合させ、保険薬局向けに企画編集したものが「オレンジブック保険薬局版」です。

「医療用医薬品品質情報集」（日本版オレンジブック）No.1～32に掲載の「日本薬局方外医薬品規格第三部」「溶出曲線測定例」「物理化学的性質」について、付録CD-ROMに収録・検索可能としました（No.32には、「日本薬局方外医薬品規格第三部」「溶出曲線測定例」「物理化学的性質」の収録はありませんでした）。

なお、調剤報酬算定を考慮し、外用薬、注射薬、歯科用薬剤についても本書には収載しました。

4) 内用固形製剤（後発医薬品）の生物学的同等性資料（添付文書情報から作成）が検索・印刷可能です。

付録CD-ROMにおいて、内用薬に関して、個々のジェネリック医薬品について生物学的同等性資料が検索可能となり、個別のジェネリック医薬品についての薬物動態パラメータ（AUC、Cmax、Tmax、 $T_{1/2}$ ）と薬物動態グラフ（当該医薬品の添付文書情報から作成）が検索可能となり、印刷も簡単にできるようになっております。（BE欄に●がついているものが、該当します。実際には、添付文書上で、前記の薬物動態パラメータと薬物動態グラフが収載されている、内用固形製剤（後発医薬品）が収録対象となっております。ただし、添付文書の参考情報として動物（主にイヌ）による生物学的同等性のデータについては収録対象外としております。本

後発医薬品に係る調剤報酬点数

1. 後発医薬品の調剤に関する保険点数

後発医薬品の使用促進のための環境整備という観点から、診療報酬（調剤報酬）点数表の見直しが行われたのは、平成14年度の診療報酬改定以降のことです。

平成14年度改定では、調剤報酬点数表において「後発医薬品調剤加算」と「医薬品品質情報提供料」（その後、「後発医薬品情報提供料」に名称変更）が新設されたほか、医科点数表において、処方せん料に点数差（2点）が設けられました（点数差は平成20年3月末で廃止）。

平成18年度改定では、処方箋様式の変更（後発医薬品への変更が可能な場合に、処方医が署名又は記名・押印する欄を新設）が行われました。

平成20年度改定では、これまで以上に後発医薬品の使用促進のための具体的な点数に基づく施策が講じられ、調剤報酬点数表において「後発医薬品調剤体制加算」、「後発医薬品分割調剤」が新設されたほか、処方箋様式の再変更（後発医薬品への変更が全て不可の場合に署名又は記名・押印）などが行われました。

平成22年度改定では、調剤報酬点数表の「後発医薬品調剤体制加算」の評価方法について見直しが図られ、「平成24年度までに、後発医薬品の数量シェアを30%（現状から倍増）以上」という政府目標に合わせ、処方箋枚数ベースから数量ベースによる段階的評価（後発医薬品調剤体制加算1～3）に変更されました。

平成24年度改定では、後発医薬品調剤体制加算の基準要件の見直しと重点評価が図られるとともに、後発医薬品調剤加算と後発医薬品情報提供料が廃止されたほか、処方箋様式の一部変更や一般名処方の推進策（処方箋料へ2点加算）が導入されました。

平成26年度改定では、後発医薬品調剤体制加算の点数を2区分に簡素化するとともに、平成25年4月5日に公表された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」で示された「後発医薬品の数量シェアを平成30年3月末までに60%以上にする」という新たな目標に向けて、基準要件が見直されました。また、後発医薬品の数量シェアの計算方法については、国際的な比較が容易にできるよう、後発医薬品に置き換え不可能な市場（後発医薬品のない先発医薬品、局方品、漢方、生薬等）を含む割合（＝旧指標）から、後発医薬品に置き換え可能な先発医薬品と後発医薬品をベースとする割合（＝新指標）に変更されました。

平成28年度改定では、平成27年6月30日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」において、後発医薬品に係る数量シェアの目標値について「2017年（平成29年）央に70%以上とする」とともに、2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする」とされたことを受け、後発医薬品調剤体制加算の基準要件が見直されました。また、医科点数表においては、後発医薬品使用体制加算の要件を後発医薬品の採用医薬品の割合から数量ベースに変更したほか、院内処方についても調剤数量による評価が導入されました。

販売名索引

【ア】			
アイオビジンUD点眼液1%	296	アカルボース錠50mg「ファイザー」	1
アイクルシ錠15mg	236	アカルボース錠100mg「BMD」	1
アイケア点眼液0.1%	322	アカルボース錠100mg「JG」	1
アイケア点眼液0.3%	322	アカルボース錠100mg「NS」	1
アイスフラット懸濁用配合顆粒	112	アカルボース錠100mg「TCK」	1
アイセントレス錠400mg	263	アカルボース錠100mg「YD」	1
アイソボリン点滴静注用25mg	463	アカルボース錠100mg「サワイ」	1
アイソボリン点滴静注用100mg	464	アカルボース錠100mg「テバ」	1
アイドロイチン1%点眼液	314	アカルボース錠100mg「日医工」	1
アイドロイチン3%点眼液	314	アカルボース錠100mg「ファイザー」	1
イトロール錠10mg	35	アキネトン錠1mg	198
イトロール錠20mg	35	アキネトン錠1mg	198
アイビーディカプセル50	114	アキネトン注射液5mg	428
アイビーディカプセル100	114	アクアチムクリーム1%	331
アイビーディドライシロップ5%	114	アクアチム軟膏1%	331
アイファガン点眼液0.1%	340	アクアチムローション1%	331
アイミクス配合錠HD	41	アクセノン末	45
アイミクス配合錠LD	41	アクタリット錠100「TCK」	1
アイリニア硝子体内注射液40mg/mL	365	アクタリット錠100mg「TOA」	1
アウドラザイム点滴静注液2.9mg	460	アクタリット錠100mg「サワイ」	1
亜鉛華(10%)単軟膏「コザカイ・M」	293	アクチオス点滴静注用250mg	363
亜鉛華(10%)単軟膏シオエ	293	アクチット輸液	401
亜鉛華(10%)単軟膏「ニココー」	293	アクチバシン注600万	368
亜鉛華(10%)単軟膏「ホエイ」	293	アクチバシン注1200万	368
亜鉛華(10%)単軟膏「ヤマゼン」	293	アクチバシン注2400万	368
亜鉛華(10%)単軟膏「ヨシダ」	293	アクテムラ点滴静注用80mg	423
亜鉛華「ホエイ」	315	アクテムラ点滴静注用200mg	423
亜鉛華デンプン	293	アクテムラ点滴静注用400mg	423
亜鉛華デンプン「コザカイ・M」	293	アクテムラ皮下注162mgオートインジェクター	423
亜鉛華デンプン「司生堂」	293	アクテムラ皮下注162mgシリンジ	423
亜鉛華デンプン「マルイシ」	293	アクトシン注射液300mg	442
亜鉛華軟膏「JG」	293	アクトシン軟膏3%	338
亜鉛華軟膏「コザカイ・M」	293	アクトスOD錠15	189
亜鉛華軟膏 シオエ	293	アクトスOD錠30	189
亜鉛華軟膏「司生堂」	293	アクトス錠15	187
亜鉛華軟膏「東豊」	293	アクトス錠30	188
亜鉛華軟膏「日医工」	293	アクトネル錠2.5mg	268
亜鉛華軟膏「ニココー」	293	アクトネル錠17.5mg	269
亜鉛華軟膏(ハチ)	293	アクトネル錠75mg	269
亜鉛華軟膏「ホエイ」	293	アクブラ静注用10mg	429
亜鉛華軟膏「ヨシダ」	293	アクブラ静注用50mg	429
アーガメイト20%ゼリー25g	238	アクブラ静注用100mg	429
アーガメイト89.29%顆粒5.6g	238	アクマール輸液	401
アカルディカプセル1.25	198	アクメイン注	443
アカルディカプセル2.5	198	アクラシン注射液20mg	363
アカルボースOD錠50mg「テバ」	1	アクリノール「コザカイ・M」	293
アカルボースOD錠50mg「ファイザー」	1	アクリノール(東海製薬)	293
アカルボースOD錠100mg「テバ」	1	アクリノール「ホエイ」	293
アカルボースOD錠100mg「ファイザー」	1	アクリノール水和物原末「マルイシ」	293
アカルボース錠50mg「BMD」	1	アクリノール(山善)	293
アカルボース錠50mg「JG」	1	アクリノール液0.1%「シオエ」	293
アカルボース錠50mg「NS」	1	アクリノール液0.1%液「ヨシダ」	293
アカルボース錠50mg「TCK」	1	アクリノール液0.2%「ヤクハン」	293
アカルボース錠50mg「YD」	1	アクリノール液0.2%液「ヨシダ」	293
アカルボース錠50mg「サワイ」	1	アクリノール0.5%液「ヨシダ」	293
アカルボース錠50mg「テバ」	1	アクリノール外用液0.2%「ヤマゼン」	293
アカルボース錠50mg「日医工」	1	アクリノール「ケンエー」	293
		アクリノール消毒液0.1%「NP」	293
		アクリノール消毒液0.1%「昭和」	293
		アクリノール消毒液0.1%「タイセイ」	293
		アクリノール消毒液0.1%「東豊」	293
		アクリノール消毒液0.1%「ニココー」	293
		アクリノール消毒液0.2%「タイセイ」	293
		アクリノール消毒用液0.1%「マルイシ」	293
		アクリノール水和物原末「ニココー」	293
		アグリリンカプセル0.5mg	11
		アクロマイシンVカプセル50mg	142
		アクロマイシンVカプセル250mg	142
		アクロマイシントローチ15mg	328
		アクロマイシン軟膏3%	328
		アクロマイシン末	328
		アコアラン静注用600	370
		アコアラン静注用1800	370
		アコニップバップ70mg	300
		アコファイド錠100mg	2
		アザクタム注射用0.5g	364
		アザクタム注射用1g	364
		アサコール錠400mg	245
		アザセロン塩酸塩静注液10mg「SN」	363
		アザセロン塩酸塩静注液10mg「タイヨー」	363
		アザルフィジンEN錠250mg	96
		アザルフィジンEN錠500mg	96
		アシアロシンチ注	391
		アシクロビルDS80%「サワイ」	3
		アシクロビル顆粒40%「CH」	2
		アシクロビル顆粒40%「CHOS」	2
		アシクロビル顆粒40%「JG」	2
		アシクロビル顆粒40%「サワイ」	2
		アシクロビル顆粒40%「タカタ」	2
		アシクロビル顆粒40%「テバ」	2
		アシクロビル顆粒40%「トーワ」	2
		アシクロビル顆粒40%「日医工」	2
		アシクロビル錠200mg「CH」	2
		アシクロビル錠200mg「サワイ」	2
		アシクロビル錠200mg「テバ」	2
		アシクロビル錠200mg「トーワ」	2
		アシクロビル錠200mg「日医工」	2
		アシクロビル錠200mg「ファイザー」	2
		アシクロビル錠400mg「CH」	2
		アシクロビル錠400mg「サワイ」	2
		アシクロビル錠400mg「テバ」	2
		アシクロビル錠400mg「トーワ」	2
		アシクロビル錠400mg「日医工」	2
		アシクロビル錠400mg「ファイザー」	2
		アシクロビルシロップ8%「タカタ」	3
		アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」	363
		アシクロビル点滴静注液250mg「日医工」	363
		アシクロビル点滴静注液250mg「バッグ100mL「アイロム」	363
		アシクロビル点滴静注用250mg「PP」	363
		アシクロビル点滴静注用250mg「SN」	363
		アシクロビル点滴静注用250mg「アイロム」	363
		アシクロビル点滴静注用250mg「サワイ」	363
		アシクロビル点滴静注用250mg「トーワ」	363
		アシクロビル内服ゼリー200mg「日医工」	3
		アシクロビル内服ゼリー800mg「日医工」	3
		アシクロビル眼軟膏3%「ニットー」	294
		アシクロビル軟膏5%「テバ」	294
		アシクロビル軟膏5%「トーワ」	294

一般名索引

【ア行】			
亜鉛華	293	アセトヘキサミド	6
亜鉛華デンプン	293	アセナビンマレイン酸塩	6
亜鉛華軟膏	293	アセプトロール塩酸塩	6
アガルシダーゼ アルファ(遺伝子組換え)	363	アセメタシン	7
アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	363	アゼラスチン塩酸塩	7
アカルボース	1	アゼルニジピン	7
アカンプロサートカルシウム	1	アゾセミド	8
アキシチニブ	1	アダバレン	295
アクタリット	1	アダバレン・過酸化ベンゾイル	295
アクチノマイシンD	363	アダリウムマブ(遺伝子組換え)	364
アクラトニウムナバジシル酸塩	2	アデニン(内用)	8
アクラルピシン塩酸塩	363	アデニン(注射薬)	364
アクリジニウム臭化物	293	アデノシン	364
アクリノール水和物	293	アデノシン三リン酸ナトリウム水和物(内用)	8
アコチアミド塩酸塩水和物	2	アデノシン三リン酸ナトリウム水和物(注射薬)	364
アザチジン	363	アテノロール	8
アザセトロン塩酸塩(内用)	2	アテホビルピボキシル	9
アザセトロン塩酸塩(注射薬)	363	アトバコン	9
亜酸化窒素	294	アトバコン・プログアニル塩酸塩	9
アシクロビル(内用)	2	アトモксеチン塩酸塩	9
アシクロビル(外用)	294	アトルバスタチンカルシウム水和物	9
アシクロビル(注射薬)	363	アドレナリン(外用)	295
アジスロマイシン水和物(内用)	3	アドレナリン(注射薬)	365
アジスロマイシン水和物(注射薬)	363	アドレノクロムモノアミノグアニジンメシル酸塩水和物	11
アシタザノラスト水和物	294	アトロピン硫酸塩水和物(注射薬)	365
亜硝酸アミル	294	アトロピン硫酸塩水和物(外用)	296
アジルサルタン	4	アナグリプチン	11
アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩	4	アナグレリド塩酸塩水和物	11
アスコルビン酸(内用)	4	アナストロゾール	11
アスコルビン酸(注射薬)	363	アバカビル硫酸塩	11
アスコルビン酸・L-システイン	364	アバタセプト(遺伝子組換え)	365
アスコルビン酸・バントテン酸カルシウム	4	アビキサパン	11
アズトレオナム	364	アビラテロン酢酸エステル	11
アスナプレビル	4	アフチニブマレイン酸塩	11
L-アスパラギナーゼ	364	アブラクロニジン塩酸塩	296
L-アスパラギン酸カリウム	364	アフリベルセプト(遺伝子組換え)	365
L-アスパラギン酸カリウム・マグネシウム	364	アフリベルセプト ベータ(遺伝子組換え)	365
L-アスパラギン酸カルシウム水和物	4	アブリンジン塩酸塩(内用)	12
アスピリン	4	アブリンジン塩酸塩(注射薬)	365
アスピリン・ダイアルミネート	5	アブレピタント	12
アスピリン・ランソプラゾール	5	アブレミラスト	12
アスベルギルスオリゼ産生消化酵素	5	アフロクアロン	12
アスホターゼ アルファ(遺伝子組換え)	364	アベルマブ(遺伝子組換え)注射液	365
アズレン	294	アヘンアルカロイド塩酸塩	365
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物(内用)	5	アボメルヒネ塩酸塩水和物	365
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物(外用)	294, 295	アマンタジン塩酸塩	12
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物・炭酸ナトリウム	295	アミオダロン塩酸塩(内用)	12
アズニルホン酸ナトリウム水和物・L-グルタミン	364	アミオダロン塩酸塩(注射薬)	365
アセタゾラミド	5	アミカシン硫酸塩	365
アセタゾラミドナトリウム	364	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン(内用)	13
アセチルコリン塩化物	364	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン(注射薬)	366
アセチルシステイン(内用)	5	アミノ安息香酸エチル	468
アセチルシステイン(外用)	295	アミノ安息香酸エチル・ジブカイン塩酸塩配合剤	468
アセチルフェネトライド	6	アミノ安息香酸エチル・パラブチルアミノ安息香酸ジエチル アミノエチル塩酸塩	468
アセトアミノフェン(内用)	6	アミノ酸・糖・脂肪・電解質(1-1)	366
アセトアミノフェン(注射薬)	364	アミノ酸・糖・脂肪・電解質(1-2)	366
アセトアミノフェン(外用)	295	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-1)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-2)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-1)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-2)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-5)	366
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3)	367
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(3-2)	367
		アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(4)	367
		アミノ酸・糖・電解質(1)	366
		アミノ酸・糖・電解質(2-3)	366
		アミノ酸・糖・電解質(3-1)	366
		アミノ酸・糖・電解質(3-2)	366
		アミノ酸・糖・電解質(3-3)	366
		アミノフィリン水和物(内用)	13
		アミノフィリン水和物(注射薬)	367
		アミレプリン酸塩酸塩	13
		アムシノニド	296
		アムホテリシンB(内用)	13
		アムホテリシンB(注射薬)	367
		アムルピシン塩酸塩	367
		アムロジピンベシル酸塩	13
		アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和 物	18
		アメジニウムメチル硫酸塩	19
		アメナメビル	20
		アモキサピン	20
		アモキシシリン水和物	20
		アモキシシリン水和物・クラブラン酸カリウム	21
		アモスラロール塩酸塩	21
		アモロフィン塩酸塩	296
		アラセプリル	21
		アラニジン	21
		アラビアゴム	296
		アラビアゴム末	296
		アリスクリンフマル酸塩	21
		アリピプラゾール	21
		アリピプラゾール水和物	367
		アリマジン酒石酸塩	25
		アリルエストレノール	25
		アリロクマブ(遺伝子組換え)	367
		アルガトロバン水和物	367
		L-アルギニン塩酸塩	367, 368
		アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩	296
		アルギン酸ナトリウム(内用)	25
		アルギン酸ナトリウム(外用)	296
		アルグルコシダーゼアルファ(遺伝子組換え)	368
		アルクロキサ	296
		アルクロメタゾンプロピオン酸エステル	297
		アルジオキサ	25
		アルテプラゼ(遺伝子組換え)	368
		アルテメテル・ルメファントリン	26
		アルファカルシドール	26
		アルブトレボナコグ アルファ(遺伝子組換え)	368
		アルブラゾラム	27
		アルプロスタジール	368
		アルプロスタジール アルファデクス(外用)	297
		アルプロスタジール アルファデクス(注射薬)	368
		アルペカシン硫酸塩	369
		アルペンダゾール	28
		アルミバラアミノサリチル酸カルシウム水和物	28

一般名	剤形	製剤特性	規格単位	標準 後発 先発	品質 情報	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価	1日薬価	
									最小	最大

396 糖尿病用剂

アカルボース

錠剤	普通	50mg1錠	*	先	公	グルコバイ錠50mg	バイエル薬品(富士フィルムファーマ)	18.60	55.80	111.60
				○	承	アカルボース錠50mg「BMD」	ピオメディクス	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「JG」	日本ジェネリック	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「NS」	日新製薬	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「TCK」	辰巳化学	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「YD」	陽進堂(陽進堂, 第一三共エスファ)	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「サワイ」	沢井製薬	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「ファイザー」	ファイザー	10.80	32.40	64.80
				○	承	アカルボース錠50mg「日医工」	日医工	10.80	32.40	64.80
		100mg1錠	*	先	公	グルコバイ錠100mg	バイエル薬品(富士フィルムファーマ)	32.70	49.05	98.10
				○	承	アカルボース錠100mg「BMD」	ピオメディクス	19.20	28.80	57.60
				○	承	アカルボース錠100mg「JG」	日本ジェネリック	19.20	28.80	57.60
				○	承	アカルボース錠100mg「NS」	日新製薬	19.20	28.80	57.60
			○	承	アカルボース錠100mg「TCK」	辰巳化学	19.20	28.80	57.60	
			○	承	アカルボース錠100mg「YD」	陽進堂(陽進堂, 第一三共エスファ)	19.20	28.80	57.60	
	口腔	50mg1錠		○	承	アカルボース錠100mg「サワイ」	沢井製薬	19.20	28.80	57.60
				○	承	アカルボース錠100mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	19.20	28.80	57.60
				○	承	アカルボース錠100mg「ファイザー」	ファイザー	19.20	28.80	57.60
				○	承	アカルボース錠100mg「日医工」	日医工	19.20	28.80	57.60
100mg1錠				先		グルコバイ0D錠50mg	バイエル薬品(富士フィルムファーマ)	18.60	55.80	111.60
				○		アカルボース0D錠50mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	10.80	32.40	64.80
				○		アカルボース0D錠50mg「ファイザー」	ファイザー	10.80	32.40	64.80
				先		グルコバイ0D錠100mg	バイエル薬品(富士フィルムファーマ)	32.70	49.05	98.10
				○		アカルボース0D錠100mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	19.20	28.80	57.60
				○		アカルボース0D錠100mg「ファイザー」	ファイザー	19.20	28.80	57.60

119 その他の中枢神経系用薬

アカンプロサートカルシウム

錠剤	腸溶	333mg1錠	先	レグテクト錠333mg	日本新薬	49.40	296.40
----	----	---------	---	-------------	------	-------	--------

429 その他の腫瘍用薬

アキシチニブ

錠剤	普通	1mg1錠	先	インライタ錠1mg	ファイザー	1,967.90	19,679.00
		5mg1錠	先	インライタ錠5mg	ファイザー	8,914.40	17,828.80

114 解熱鎮痛消炎剤

アクタリット

錠剤	普通	100mg1錠	*	先	公	モーバー錠100mg	田辺三菱製薬	62.50	187.50
				先	公	オークル錠100mg	日本新薬	61.40	184.20
				○	承	アクタリット錠100「TCK」	辰巳化学(辰巳, 日本ジェネリック)	26.10	78.30
				○	承	アクタリット錠100mg「TOA」	東亜薬品(武田テバファーマー武田)	26.10	78.30
				○	承	アクタリット錠100mg「サワイ」	沢井製薬	26.10	78.30

150 内トキ

一般名	剤形	製剤 特性	規格単位	標準	後発 先発	品質 情報	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価	1日薬価	
										最小	最大
214 血圧降下剤											
ドキサゾシンメシル酸塩											
錠剤	普通	2mg1錠	*	先	公	カルデナリン錠2mg	ファイザー	41.50	41.50	83.00	
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「NP」	ニプロ(ニプロ, 日本ジェネリック)	11.50	11.50	23.00
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「TCK」	辰巳化学(辰巳, 富士フイルムファーマ)	11.50	11.50	23.00
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「アメル」	共和薬品	11.50	11.50	23.00
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「タナベ」	ニプロESファーマ	11.50	11.50	23.00
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「JG」	長生堂製薬(日本ジェネリック)	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「NS」	日新製薬(日新, ケミファ, 第一三共エスファ)	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「YD」	陽進堂(陽進堂, サンド, 高田)	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「サワイ」	沢井製薬	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「トーワ」	東和薬品	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「日医工」	日医工	16.70	16.70	33.40
						○ 承	メシル酸ドキサゾシン錠2「MEEK」	小林化工(小林化工, Meiji Seika)	16.70	16.70	33.40
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「EMEC」	サンノーバ(エルメツドエーザイ)	24.60	24.60	49.20
						○ 承	ドキサゾシン錠2mg「MED」	メディサ新薬(沢井)	24.60	24.60	49.20
						4mg1錠	*	先	公	カルデナリン錠4mg	ファイザー
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「NP」	ニプロ(ニプロ, 日本ジェネリック)	23.00						23.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「TCK」	辰巳化学(辰巳, 富士フイルムファーマ)	23.00						23.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「アメル」	共和薬品	23.00						23.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「タナベ」	ニプロESファーマ	23.00						23.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「JG」	長生堂製薬(日本ジェネリック)	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「NS」	日新製薬(日新, 第一三共エスファ)	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「YD」	陽進堂	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「サワイ」	沢井製薬	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「日医工」	日医工	35.70						35.70
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「EMEC」	サンノーバ(エルメツドエーザイ)	52.00						52.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「MED」	メディサ新薬(沢井)	52.00						52.00
		○ 承	ドキサゾシン錠4mg「トーワ」	東和薬品	52.00						52.00
		○ 承	メシル酸ドキサゾシン錠4「MEEK」	小林化工(小林化工, Meiji Seika)	52.00						52.00
		口腔		0.5mg1錠	先						カルデナリンOD錠0.5mg
				1mg1錠	先		カルデナリンOD錠1mg	ファイザー	25.00	12.50	100.00
2mg1錠	先				カルデナリンOD錠2mg	ファイザー	41.50	41.50	83.00		
4mg1錠	先				カルデナリンOD錠4mg	ファイザー	87.80		87.80		

615 主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチア, クラミジアに作用するもの

ドキシサイクリン塩酸塩水和物

錠剤	普通	50mg1錠	*	先	公	ビブラマイシン錠50mg	ファイザー	12.30		24.60	
		100mg1錠	*	先	公	ビブラマイシン錠100mg	ファイザー	21.60		21.60	

422 代謝拮抗剤

ドキシフルリジン

カプセル剤	普通	100mg1カプセル	*	先	公	フルツロンカプセル100	中外製薬	159.40	1,275.20	1,912.80	
		200mg1カプセル	*	先	公	フルツロンカプセル200	中外製薬	238.00	952.00	1,428.00	

一般名	剤形	製剤特性	規格単位	標準	後発先発	品質情報	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価	1日薬価	
										最小	最大
422 代謝拮抗剤											
メトトレキサート											
	錠剤	普通	2.5mg1錠	+		公	メソトレキサート錠2.5mg	ファイザー	35.90	71.80	430.80
214 血圧降下剤											
メトプロロール酒石酸塩											
	錠剤	普通	20mg1錠	*a	先	公	セロケン錠20mg	アストラゼネカ	12.60	37.80	75.60
				*b	先	公	ロプレソール錠20mg	サンファーマ(田辺三菱)	12.30	36.90	73.80
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「JG」	長生堂製薬(日本ジェネリック)	7.30	21.90	43.80
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「TCK」	辰巳化学	7.30	21.90	43.80
					○	承	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「YD」	陽進堂	7.30	21.90	43.80
					○	承	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」	沢井製薬	7.30	21.90	43.80
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	7.30	21.90	43.80
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠20mg「トーワ」	東和薬品	7.30	21.90	43.80
			40mg1錠	*b	先	公	ロプレソール錠40mg	サンファーマ(田辺三菱)	18.70	28.05	56.10
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「JG」	長生堂製薬(日本ジェネリック)	7.40	11.10	22.20
					○	承	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「TCK」	辰巳化学	7.40	11.10	22.20
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「YD」	陽進堂	7.40	11.10	22.20
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「サワイ」	沢井製薬	7.40	11.10	22.20
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「テバ」	武田テバファーマ(武田薬品)	7.40	11.10	22.20
					○	公	メトプロロール酒石酸塩錠40mg「トーワ」	東和薬品	7.40	11.10	22.20
		徐放	120mg1錠	*a	先	公	セロケンL錠120mg	アストラゼネカ	105.80		105.80
				*b	先	公	ロプレソールSR錠120mg	サンファーマ(田辺三菱)	104.10		104.10
396 糖尿病用剤											
メトホルミン塩酸塩											
	錠剤	普通	250mg1錠	*b		公	グリコラン錠250mg	日本新薬	9.60	19.20	28.80
					○	承	メトホルミン塩酸塩錠250mg「SN」	シオノケミカル(ケミファ, 武田テバファーマー武田)	9.60	19.20	28.80
					○	承	メトホルミン塩酸塩錠250mg「トーワ」	東和薬品	9.60	19.20	28.80
				☆			メトグルコ錠250mg	大日本住友製薬	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSEP」	第一三共エスファ	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「JG」	日本ジェネリック	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「TCK」	辰巳化学	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「TE」	トーアエイヨー(アステラス)	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「トーワ」	東和薬品	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「ニプロ」	ニプロ	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「ファイザー」	ファイザー	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「三和」	三和化学	9.90	29.70	59.40
				★			メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「日医工」	日医工	9.90	29.70	59.40

332 外ニフ

一般名	剤形	規格単位	後発 先発	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価
-----	----	------	----------	-----	------------	------

131 眼科用剤

ニブラジロール

点眼液	0.25%1mL	先	ニブラノール点眼液0.25%	テイカ製薬	235.60
		先	ハイバジールコーワ点眼液0.25%	興和(興和創薬)	320.90
		○	ニブラジロール点眼液0.25%「サワイ」	沢井製薬	206.00
		○	ニブラジロール点眼液0.25%「T0A」	東亜薬品(日東メディック)	206.00
		○	ニブラジロール点眼液0.25%「ニッテン」	ニッテン(日本点眼薬)	206.00
		○	ニブラジロール PF 点眼液0.25%「日点」	日本点眼薬	206.00
		○	ニブラジロール点眼液0.25%「わかもと」	わかもと製薬	206.00

339 その他の血液・体液用薬

乳酸リンゲル

液剤	3L1袋	先	アルスロマチック関節手術用灌流液	バクスター	1,224.90
----	------	---	------------------	-------	----------

266 皮ふ軟化剤(腐しよく剤を含む)

尿素

軟膏剤	10%1g	先	パスタロンソフト軟膏10%	佐藤製薬	6.10
	20%1g	先	パスタロンソフト軟膏20%	佐藤製薬	6.30
クリーム剤	10%1g	先	ウレパールクリーム10%	大塚製薬工場(大塚製薬)	6.10
		先	パスタロンクリーム10%	佐藤製薬	6.10
		○	アセチロールクリーム10%	ポーラファルマ	4.70
		○	ウリモックスクリーム10%	池田薬品(日医工)	4.70
		○	ベギンクリーム10%	藤永製薬(第一三共)	4.70
	20%1g	先	ケラチナミンコーワクリーム20%	興和(興和創薬)	6.30
		先	パスタロンクリーム20%	佐藤製薬	6.30
		○	アセチロールクリーム20%	ポーラファルマ	4.80
		○	尿素クリーム20%「SN」	シオノケミカル(ファイザー)	4.80
		○	ベギンクリーム20%	藤永製薬(第一三共)	4.80
		○	ワイドコールクリーム20%	池田薬品(日医工)	4.80
液剤	10%1g	先	ウレパールローション10%	大塚製薬工場(大塚製薬)	6.10
		先	パスタロンローション10%	佐藤製薬	6.10
原末	10g		尿素「コザカイ・M」	小堺製薬	7.60

131 眼科用剤

ネオスチグミン・無機塩類配合剤

点眼液	5mL1瓶		ミオピン点眼液	参天製薬	84.80
		○	マイビリン点眼液	日本点眼薬	84.80

265 寄生性皮膚疾患用剤

ネチコナゾール塩酸塩

軟膏剤	1%1g	先	アトラント軟膏1%	久光製薬(久光, 田辺三菱, 鳥居)	35.00
クリーム剤	1%1g	先	アトラントクリーム1%	久光製薬(久光, 田辺三菱, 鳥居)	35.00
液剤	1%1mL	先	アトラント外用液1%	久光製薬(久光, 田辺三菱, 鳥居)	35.00

131 眼科用剤

ネパフェナク

点眼液	0.1%1mL	先	ネパナック懸濁性点眼液0.1%	ノバルティス	182.80
-----	---------	---	-----------------	--------	--------

131 眼科用剤

ノルフロキサシン

点眼液	0.3%1mL	先	ノフロ点眼液0.3%	日医工	108.60
		先	バクシダール点眼液0.3%	杏林製薬(千寿)	108.60
			ノルフロキサシン点眼液0.3%「日新」	日新製薬	54.00
			ノルフロキサシン点眼液0.3%「わかもと」	わかもと製薬	54.00
			ピスコレット点眼液0.3%	富士薬品(日東メディック)	54.00
			マリオット点眼液0.3%	鶴原製薬	54.00
			ミタニン点眼液0.3%	キョーリンリメディオ(杏林)	54.00
			ノルフロキサシン点眼液0.3%「NikP」	日医工ファーマ(日医工)	108.60

221 呼吸促進剤

肺サーファクタント

吸入剤	120mg1瓶	先	サーファクテン気管注入用120mg	田辺三菱製薬	80,519.40
-----	---------	---	-------------------	--------	-----------

424 注トセ

一般名	規格単位	後発 先発	販売名	製造販売(販売業者)	単位薬価
-----	------	----------	-----	------------	------

424 抗腫瘍性植物成分製剤

ドセタキセル水和物

20mg1mL1瓶	先	ワンタキソテル点滴静注20mg/1mL	サノフィ	13,267.00
	○	ドセタキセル点滴静注液20mg/1mL「サワイ」	沢井製薬	6,113.00
20mg2mL1瓶	○	ドセタキセル点滴静注液20mg/2mL「ホスピーラ」	ファイザー(持田製薬)	6,113.00
80mg2mL1瓶(溶解液付)	先	タキソテル点滴静注用80mg	サノフィ	46,077.00
	○	ドセタキセル点滴静注用80mg「サワイ」	沢井製薬	23,488.00
80mg4mL1瓶	先	ワンタキソテル点滴静注80mg/4mL	サノフィ	46,077.00
	○	ドセタキセル点滴静注液80mg/4mL「サワイ」	沢井製薬	21,454.00
80mg8mL1瓶	○	ドセタキセル点滴静注液80mg/8mL「ホスピーラ」	ファイザー(持田製薬)	21,454.00
120mg12mL1瓶	○	ドセタキセル点滴静注液120mg/12mL「ホスピーラ」	ファイザー(持田製薬)	31,810.00

211 強心剤

ドパミン塩酸塩

40mg2mL1管	○	ドミニン点滴静注40mg	日本新薬	193.00
50mg2.5mL1管	先	イノバン注50mg	協和発酵キリン	325.00
	○	カコージン注50mg	日本製薬(武田薬品)	130.00
	○	ツルドパミ点滴静注50mg	鶴原製薬	130.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注50mg「NP」	ニプロ	130.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注50mg「アイロム」	共和クリティケア	130.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液50mg「タイヨー」	武田テバファーマ(武田薬品)	130.00
	○	ヤエリスタ点滴静注50mg	コーアイセイ	130.00
100mg5mL1管	先	イノバン注100mg	協和発酵キリン	391.00
	★	ドミニン点滴静注100mg	日本新薬	391.00
	○	カコージン注100mg	日本製薬(武田薬品)	95.00
	○	ツルドパミ点滴静注100mg	鶴原製薬	95.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注100mg「NP」	ニプロ	95.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注100mg「アイロム」	共和クリティケア	95.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注100mg「KN」	小林化工	95.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「タイヨー」	武田テバファーマ(武田薬品)	95.00
200mg10mL1管	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「ファイザー」	マイラン製薬(ファイザー)	95.00
	○	ヤエリスタ点滴静注100mg	コーアイセイ	95.00
	○	カコージン注200mg	日本製薬(武田薬品)	132.00
	○	ツルドパミ点滴静注200mg	鶴原製薬	132.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注200mg「NP」	ニプロ	132.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注200mg「アイロム」	共和クリティケア	132.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液200mg「タイヨー」	武田テバファーマ(武田薬品)	132.00
	○	ヤエリスタ点滴静注200mg	コーアイセイ	132.00
0.1%200mL1袋	○	ドミニン点滴静注200mg	日本新薬	444.00
	○	塩酸ドパミン注キット200	共和クリティケア(持田製薬, 共和クリティケア)	306.00
	○	カコージンD注0.1%	日本製薬(武田薬品)	855.00
	○	カタボンLow注200mg	武田テバ薬品((武田テバファ ーマ)-武田)	855.00
0.3%200mL1袋	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液200mgキット「ファイザー」	マイラン製薬(ファイザー)	855.00
	○	塩酸ドパミン注キット600	共和クリティケア(持田製薬, 共和クリティケア)	518.00
	○	ドパミン液600「トーワ」	東和薬品	518.00
	○	カコージンD注0.3%	日本製薬(武田薬品)	1,259.00
	○	カタボンHi注600mg	武田テバ薬品((武田テバファ ーマ)-武田)	1,259.00
	○	ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「ファイザー」	マイラン製薬(ファイザー)	1,259.00
0.1%50mL1筒	先	イノバン注0.1%シリンジ	協和発酵キリン	722.00
0.3%50mL1筒	先	イノバン注0.3%シリンジ	協和発酵キリン	1,076.00
0.6%50mL1筒	先	イノバン注0.6%シリンジ	協和発酵キリン	1,891.00

211 強心剤

ドブタミン塩酸塩

100mg1管	先	ドブトレックス注射液100mg	共和薬品	630.00
	○	塩酸ドブタミン注100mg	コーアイセイ	240.00
	○	ドブタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」	沢井製薬	240.00
	○	ドブタミン点滴静注液100mg「F」	富士製薬工業	240.00

メーカーリスト

- アグサジャパン(株)** 540-0004 大阪市中央区玉造1-2-34 06-6768-6344 <http://www.agsa.co.jp/>
アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン(株) DIセンター 107-6235
 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー 0120-056-155 <https://www.actelion.co.jp/>
旭化成ファーマ(株) 医薬情報部くすり相談窓口 101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105 0120-114-936
<https://www.asahi-kasei.co.jp/iyaku/>
あすか製薬(株) くすり相談室 108-8532 東京都港区芝浦2-5-1 0120-848-339 <http://www.asaka-pharma.co.jp/>
アステラス製薬(株) メディカルインフォメーションセンター 103-8411 東京都中央区日本橋本町2-5-1 0120-189-371
<https://www.astellas.com/jp/>
アストラゼネカ(株) メディカルインフォメーションセンター 530-0011
 大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪タワーB 0120-189-115
<https://www.astrazeneca.co.jp/>
アスペンジャパン(株) カスタマーセンター 102-0073 東京都千代田区九段北1-8-10住友不動産九段ビル9階
 0120-161-576 <https://www.aspenpharma.co.jp/>
アッヴィ合同会社 108-6302 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館 0120-587-874
<http://www.abbvie.co.jp/>
アボット ジャパン(株) くすり相談室 108-6305 東京都港区三田3-5-27 0120-964-930 <http://www.abbott.co.jp/>
甘糟化学産業(株) 学術部 103-0023 東京都中央区日本橋本町1-5-9 03-3241-5241
<http://www.amakasu-chem.co.jp/>
天藤製薬(株) お客様相談係 560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-5-3 0120-932-904 <http://www.amato.co.jp/>
あゆみ製薬(株) 医療従事者専用ダイヤル 104-0061 東京都中央区銀座4-12-15歌舞伎座タワー19階 0120-137-413
<https://www.ayumi-pharma.com/>
アラガン・ジャパン(株) お客様相談窓口 150-6035 渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー35階
 0120-404-100 <https://www.allergan.jp/ja-jp/>
アルフレッサ ファーマ(株) 製品情報部 540-8575 大阪市中央区石町2-2-9 06-6941-0306
<https://www.alfresa-pharma.co.jp/>
アレクシオンファーマ合同会社 メディカルインフォメーションセンター 150-0013
 東京都渋谷区恵比寿1-18-14 恵比寿ファーストスクエア 0120-577-657
<http://alexionpharma.jp/>
アンジェスMG(株) 営業企画部 108-0014 東京都港区芝5-20-14三田鈴木ビル5階 03-5730-2481
<http://www.anges-mg.com/>
EAファーマ(株) くすり相談室 104-0042 東京都中央区入船2-1-1 0120-917-719 <https://www.eapharma.co.jp/>
岩城製薬(株) 学術部 103-8434 東京都中央区日本橋小網町19-8IW日本橋ビル 03-3668-1574
<https://www.iwakiseiyaku.co.jp/>
ヴィーブヘルスケア(株) ヴィーブヘルスケア・カスタマー・サービス 107-0052
 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR 0120-066-525
<http://glaxosmithkline.co.jp/viiv/>
エイワイファーマ(株) 103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 03-6667-8200 <http://www.aypharma.co.jp/>
エーザイ(株) hhcホットライン 112-8088 東京都文京区小石川4-6-10 0120-419-497 <https://www.eisai.co.jp/>
SBIファーマ(株) くすり相談室 106-6020 東京都港区六本木1-6-1 0120-853-831 <http://www.sbipharm.co.jp/>
(株)エッセンシャルファーマ お客様相談室 100-8225 東京都千代田区丸の内1-1-1パレスビル10階 0120-350-803
<https://www.essential-ph.co.jp/>
恵美須薬品化工(株) 540-0037 大阪市中央区内平野町3-3-2 06-6561-5016 <http://ebisuyakuhin.jp/>
エフピー(株) 医薬学術部 580-0011 大阪府松原市西大塚1-3-40 0120-545-427 <https://www.fp-pharm.co.jp/>
Meファルマ(株) 104-0031 東京都中央区京橋 2-4-16 0120-261-158 <http://www.me-pharma.co.jp/>
MSD(株) MSDカスタマーサポートセンター 102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12北の丸スクエア 0120-024-961
<http://www.msd.co.jp/>
エムジーファーマ(株) 567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-25 072-643-1117 <https://www.mgpharma.co.jp/>
LTLファーマ(株) コールセンター 160-0023 東京都新宿区西新宿6-10-1 0120-303-711
<https://www.ltl-pharma.com/>
エルメッドエーザイ(株) エーザイhhcホットライン 170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 0120-223-698
<http://www.emec.co.jp/>
大蔵製薬(株) 601-8025 京都市南区東九条柳下町66番地 075-651-1661
オオサキメディカル(株) 452-0812 愛知県名古屋市中区玉池町203 0120-15-0039 <https://www.osakimedical.co.jp/>
大塚製薬(株) 医薬情報センター 108-8242 東京都港区港南2-16-4品川グランドセントラルタワー 0120-189-840
<https://www.otsuka.co.jp/>
(株)大塚製薬工場 輸液DIセンター 772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115 0120-719-814
<https://www.otsukakj.jp/>

オレンジブック保険薬局版 2018 年 4 月版

付録 CD-ROM 取扱説明

●本取扱説明書には、本ソフトウェアをインストールし、使用する上で重要な内容が記載されておりますので、インストールする前に、必ずお読みください。

●「オレンジブック保険薬局版 2010 年 4 月版」を含むそれ以前の古いバージョンをお使いのお客様へのお願い

「オレンジブック保険薬局版2010年8月版」以降のバージョンより、当時最新の OS である、Microsoft Windows 7 に正式に対応となりました。Microsoft Windows 7 では、各種セキュリティ対策が重点的に行われており、本ソフトウェアは、それに対応するため、従来の操作方法是そのままに、インストーラーやソフトウェアの開発方法等を最新のものに更新し、それに加えて、近年のデータの増大化に対応するため、検索速度の向上や、バージョンアップ時間を短くするなど、最新の技術を使用して完全に新規に制作いたしました。

このため、インストール先のフォルダ構成や、データの保存方法が大きく変更となり、残念ながら、「オレンジブック保険薬局版2010年4月版」を含むそれ以前の古いバージョンへの上書きインストールでは対応不能となりました。

そこで、今回、古いバージョンからデータを移行させるため、「データ移行ツール」を準備しました。

「オレンジブック保険薬局版 2010 年 4 月版」を含むそれ以前の古いバージョンをお使いの方は、以下の手順でインストールを進めてください。

- (1) 本ソフトウェアのインストール （「1 インストール」(p.480) をご覧ください）
- (2) データ移行 （「4 データの移行」(p.491) をご覧ください）
- (3) 古いバージョンのアンインストール （「5 古いバージョンのアンインストール」(p.493) をご覧ください）

●注意事項

- ・本ソフトウェアをインストールする際は、必ず管理者権限を持つユーザーで行ってください。
- ・本ソフトウェアは、画面の DPI 設定は96DPI（標準設定）であることを前提としております。
- ・本ソフトウェアは、スタートボタン→[設定]→[アプリ]→削除するプログラムを選択→[アンインストール]を選択により削除できます。
- ・本ソフトウェアの追補・メンテナンスサービス等はいりません。本書改訂があった場合には最新版を添付予定です。
- ・本書並びに本システムに収録されているデータに関しては、正確かつ最新であることを目指し、最善の努力を払っておりますが、医薬品はその特性上、本書並びに本システムへ収録後、変更等が生じる場合もあります。最新の医薬品添付文書等をご覧ください、適宜ご確認等をお願いします。
- ・本ソフトウェアは、内用薬と外用薬を対象としております。

●オレンジブック保険薬局版 2018 年 4 月版システムの動作環境

ハードウェア

- ・1GHz 以上の CPU を搭載した PC/AT 互換機

- ・1GB以上のハードディスク空き容量
- ・搭載メモリー256MB以上（512MB以上を推奨）

対応 OS

- ・Microsoft Windows 7日本語版（32bit版および64bit版）
- ・Microsoft Windows 8.1日本語版（32bit版および64bit版）
- ・Microsoft Windows 10日本語版（32bit版および64bit版）
- ・いずれもMicrosoft Internet Explorer 9以上がインストールされていること

ディスプレイ

- ・1024×768ピクセル以上 フルカラー表示が可能なグラフィックカード

プリンタ

- ・A4サイズ用の紙が印刷可能なプリンタ（印刷実行時）

その他

- ・PDF閲覧ソフト（Adobe Reader）
- ・CD-ROMドライブ（インストール時）
- ・ブロードバンド以上（推奨）のインターネット接続環境（データ更新時）

上記条件をご確認後、インストールを行ってください。

- Microsoft Windows XPは2014年4月9日をもって、製造元であるMicrosoft社におけるサポートが終了いたしました。これに伴い、本ソフトウェアにつきましてもMicrosoft Windows XPに対するサポートを終了とさせていただきます。
- Microsoft Windows 8は2016年1月13日をもって、製造元であるMicrosoft社におけるサポートが終了いたしました。これに伴い、本ソフトウェアにつきましてもMicrosoft Windows 8に対するサポートを終了とさせていただきます。Windows8をお使いの方は、Windows8.1にバージョンアップを行ってください。
- Microsoft Windows Vistaは2017年4月11日をもって、製造元であるMicrosoft社におけるサポートが終了いたしました。これに伴い、本ソフトウェアにつきましてもMicrosoft Windows Vistaに対するサポートを終了とさせていただきます。
- 文書内の画面、操作に関しましては、Microsoft Windows 10を例に解説しております。Windowsの操作方法に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

●セキュリティの警告に関する注意事項

Microsoft Windows 7、Windows 8.1およびWindows10では、セキュリティ機能が強化されているため、お使いのコンピュータの設定によっては、インストール中、および使用中に、以下の警告メッセージが表示される場合があります。本ソフトウェアをインストールし、使用するためには、以下の操作を必ず行う必要があります。

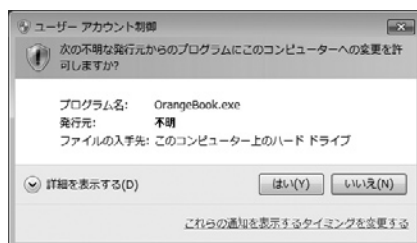
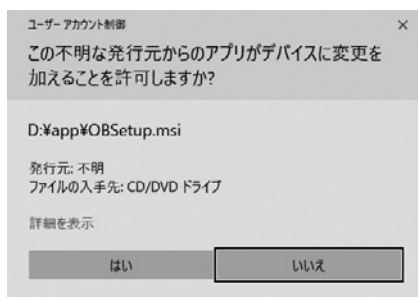
なお、表示されるウィンドウの外観に関しましては、ご利用中のOSやバージョンにより異なる場合があります。また、これらのウィンドウの意味、操作に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

- ・右のウィンドウが表示された場合は「実行」をクリックしてください。
- ・「キャンセル」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。

※本ソフトウェアは、デジタル署名は行っておりませんが、動作に問題はありません。



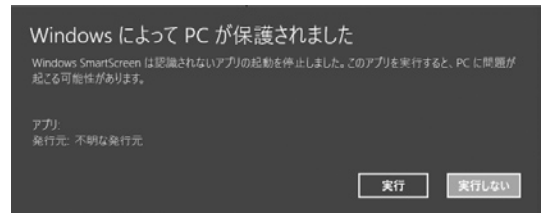
- ・右のウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックしてください。
- ・「いいえ」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



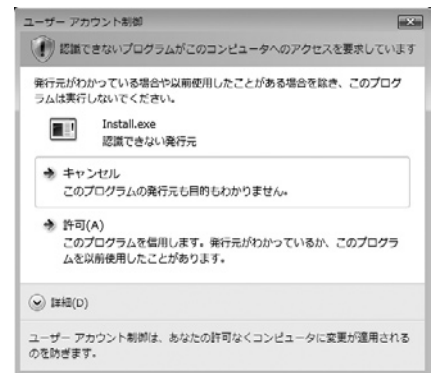
- ・右のウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックしてください。
- ・「いいえ」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



- ・右のウィンドウが表示された場合は「詳細情報」をクリックした後に「実行」をクリックしてください。
- ・「詳細情報」をクリックしないと「実行」は表示されません。
- ・「実行しない」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



- ・右のウィンドウが表示された場合は「許可」をクリックしてください。
- ・「キャンセル」をクリックした場合は、本ソフトウェアは正常に動作しません。



1 インストール

※「オレンジブック保険薬局版2010年4月版」を含むそれ以前の古いバージョンのソフトウェアを既に使用している場合は、本ソフトウェアのインストール後、データの移行と、古いバージョンのアンインストールが必要となります。詳しくは、「4 データの移行」をご覧ください。

※「オレンジブック保険薬局版2018年4月版」は「オレンジブック保険薬局版」という名称でシステムにインストールされます。

※本ソフトウェアをインストールする際は、必ず管理者権限を持つユーザーで行ってください。

※**本ソフトウェアのすべての機能を使用するには Adobe Reader が必要です。** Adobe Reader は、この CD-ROM に収録されています。お使いの PC に PDF 閲覧ソフトがインストールされていない場合は、事前にインストールを行っておいてください。

(1) CD-ROM を PC に挿入します。

画面の右下に CD-ROM が挿入されたことを示すウィンドウが表示されますので、クリックします。すると、画面の右上に CD-ROM に対する操作を選択するウィンドウが表示されますので、メディアからのプログラムのインストール/実行から、「Install.exe の実行」をクリックして下さい。

これらの表示は、一定時間経過すると消えたり、お使いのパソコンによっては表示されなかったりします。その場合は、エクスプローラーを開き、PC から CD-ROM を選択し、CD-ROM 内にある [Install.exe] をダブルクリックして、実行してください。

DVD ドライブ
選択して、このディスク に対して行う操作を選んでください。

DVD ドライブ

このディスク に対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行



Install.exe の実行
発行元は指定されていません

その他の選択肢



フォルダーを開いてファイルを表示
エクスプローラー

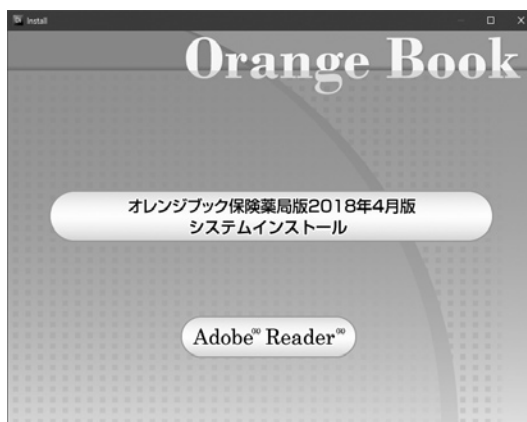


何もしない

(2) インストーラーが起動します。

まず初めに、オレンジブック保険薬局版2018年4月版システムインストールと Adobe 社製 Adobe Reader インストールするためのメニューが表示されます。

Adobe 社製 Adobe Reader とは本システムで使用する PDF を表示するために必要なソフトです。ご使用になるパソコンにインストールしていない場合は、ここで Adobe Reader のインストールを行ってください。インストール終了後、再度 (1) からやり直してください。



オレンジブック保険薬局版2018年4月版システムインストールを選択すると (3) へ進みます。

(3) 本ソフトウェアの動作に必要な、追加のソフトウェアのインストール画面が0～3回程度表示されることがあります。(ご利用中のコンピュータによっては、表示されない場合もあります。)

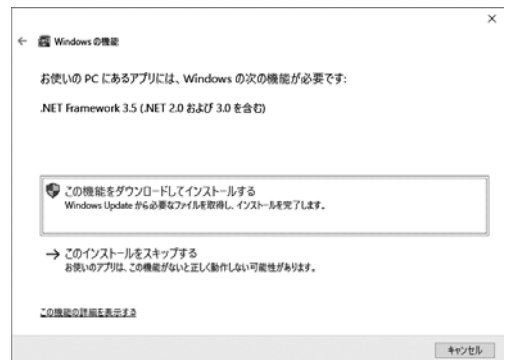
この画面が表示された場合は、「同意する」を選択してインストールを続行してください。「同意しない」を選択した場合は、インストールが中止されます。

なお、これらの追加のソフトウェアは、本ソフトウェアをアンインストールしても、削除されません。

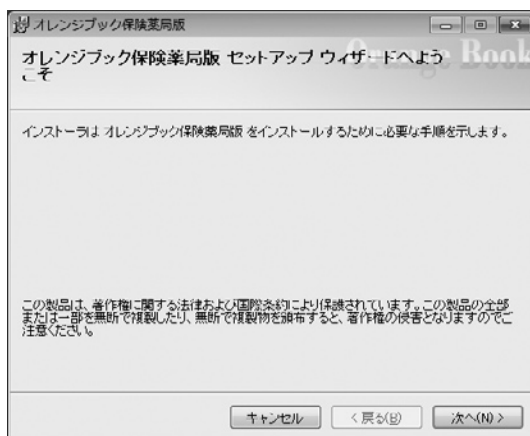
本ソフトウェアで使用する、追加のソフトウェアは以下のとおりです。

- ・ Microsoft .NET Framework 3.5
- ・ Microsoft SQL Server 2005 Compact Edition
- ・ Crystal Reports for Visual Studio 2008

また、Windows10以降では、右のような画面が表示される場合があります。この場合には「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックしてください。



- (4) しばらくすると、インストーラーのタイトル画面が表示されますので、インストーラーの画面に従って、インストールを進めてください。
- (5) インストールに必要な設定と、ファイルの転送が開始されます。所要時間はマシンの性能により異なります。

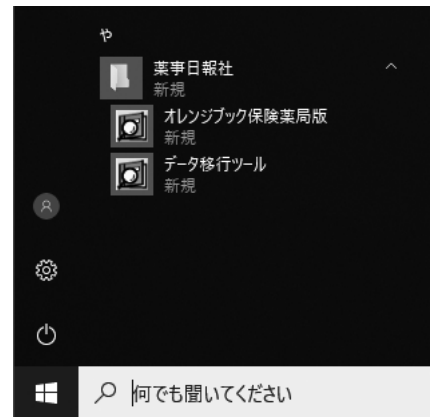


- (6) 全ての作業が完了すると、インストールの完了画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。
- (7) マシンによっては、再起動が求められることがありますので、その場合はマシンの再起動を行ってください。



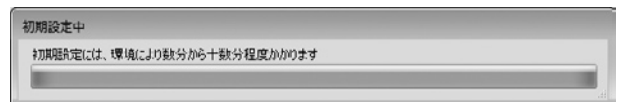
2 起動方法

- (1) Windows の  (スタートメニュー) から「薬事日報社」－「オレンジブック保険薬局版」と選択して、ソフトウェアを起動してください。
(デスクトップにも「オレンジブック保険薬局版」という名前でアイコンが生成されていますので、それをダブルクリックしても起動することができます。)



※初期設定について

インストール実行後、初めて起動した場合、自動的に初期設定が実行されます。初期設定は、環境により数分から数十分程度かかりますので、処理が完了するまで、そのままお待ちください。



3 操作方法

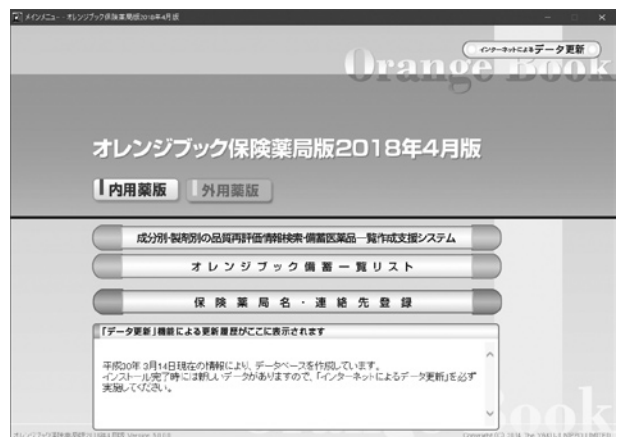
(1) タイトル画面

タイトルのすぐ下にある「内用薬版」「外用薬版」をクリックすることで、どちらを閲覧するか選択することができます。(カラーで表示されているほうが選択されています。起動時は「内用薬版」が選択されています。)

「成分別・製剤別の品質再評価情報検索・備蓄医薬品一覧作成支援システム」をクリックすると「(2) 一覧表画面」を表示します。

「オレンジブック備蓄一覧リスト」をクリックすると「(8) 備蓄一覧画面」を表示します。

「保険薬局名・連絡先登録」をクリックすると「(9) 基本情報登録画面」を表示します。(こちらの機能は、内用薬・外用薬の区別はありません。)



レイアウト例（外用薬版）

備蓄医薬品一覧【外用薬】

一般名	クロモグリク酸ナトリウム					
剤剤	販売名	会社名	含量	単位薬価	後発品	単位当り 薬価差
点鼻液	インタール点鼻液2%	サノフィ	190mg9.5mL1瓶	722.80	先	
点鼻液	クロモグリク酸Na点鼻液2%「トーワ」	東和薬品	190mg9.5mL1瓶	284.60	○	
点鼻液	ミヤク点鼻液2%	キョーリンメディオ(杏林製薬、日 医工、富士フィルムファーマ)	190mg9.5mL1瓶	284.60	○	
点鼻液	ルケオン点鼻液2%	協和新薬(わかもと)	190mg9.5mL1瓶	284.60	○	
点鼻液	ノスラン点鼻液2%	科研製薬	190mg9.5mL1瓶	472.20	○	

〇〇ファーマシー

[illegible]

電話番号 03-XXXX-XXXX

ページ 1 / 1



「(9) 基本情報登録画面」で登録された情報が印刷されます。

(5) 生物学的同等性データ一覧画面

この画面は、内用薬版のみ表示されます。外用薬版ではこの画面は表示されません。

選択された一般名に対する、生物学的同等性データの一覧を閲覧することができます。

一番右の列の「詳細」欄にある「●」をクリックすると「(6) 生物学的同等性データ詳細画面」が表示されます。

一度閲覧したページの「●」印は色が青くなります。(別のページに移動すると、色の変化はリセットされます。)

生物学的同等性データ一覧 オレンジブック保険薬局版2018年4月版

メニューに戻る

薬効番号	薬効分類	一般名	剤形	製剤特性	規格単位
114	解熱镇痛消炎剤	アクトリット	錠剤	普通	100mg 1錠

販売名	n数	投与量	AUC単位	区分	AUC	Cmax	Tmax	T1/2	詳細
アクトリット錠100mg「TOA」	20	1錠	0-6hr (μg・hr/mL)	試験製剤 標準製剤	3.71±0.52 3.88±0.53	2.55±0.63 2.68±0.48	0.88±0.17 0.85±0.17	0.95±0.16 0.94±0.13	●
アクトリット錠100mg「TOA」	19	1錠	0-12hr (ng・hr/mL)	試験製剤 標準製剤	4.048±607 4.167±782	2.697±724 2.511±751	0.8±0.5 1.1±0.7	1.2±0.1 1.7±1.6	●
アクトリット錠100mg「サワイ」	20	1錠	0-6hr (μg・hr/mL)	試験製剤 標準製剤	3.87±0.52 3.99±0.55	2.32±0.71 2.48±0.60	1.2±0.5 1.1±0.6	0.9±0.1 0.9±0.2	●
アクトリット錠100mg「マイラン」	30	1錠	0-6hr (ng・hr/mL)	試験製剤 標準製剤	3.550±554 3.472±550	2.373±638 2.139±593	0.8±0.5 1.1±0.6	0.95±0.12 0.95±0.13	●

(6) 生物学的同等性データ詳細画面

この画面は、内用薬版のみ表示されます。外用薬版ではこの画面は表示されません。

選択された製品に対する、生物学的同等性データの詳細を閲覧・印刷することができます。

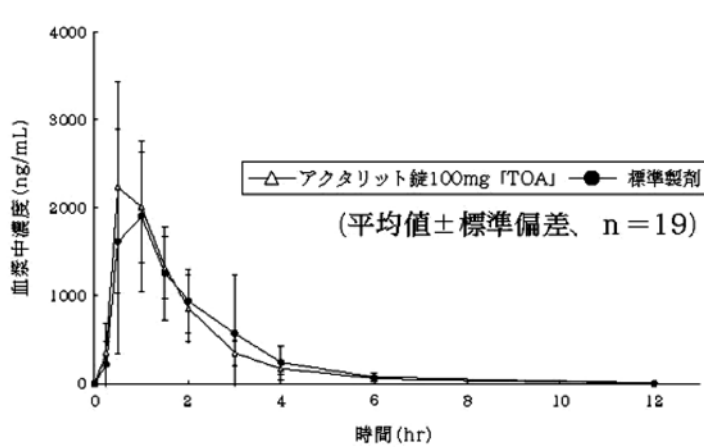
「印刷する」をクリックすると、現在表示されている生物学的同等性データの詳細が印刷されます。



(7) 生物学的同等性データ詳細印刷

「(6) 生物学的同等性データ詳細画面」で表示されている生物学的同等性データの詳細が印刷されます。

レイアウト例

薬効番号	114																						
成分名	アクタリット																						
成分英名	Actarit																						
販売名	アクタリット錠100mg「TOA」																						
生物学的同等性資料																							
n数	19																						
投与量	1錠																						
薬物動態パラメータ	<table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">判定パラメータ</th><th colspan="2">参考パラメータ</th></tr><tr><th>AUC 0→12hr (ng・hr/mL)</th><th>Cmax</th><th>Tmax</th><th>T1/2</th></tr></thead><tbody><tr><td>被検製剤</td><td>4,048±607</td><td>2,697±724</td><td>0.8±0.5</td><td>1.2±0.1</td></tr><tr><td>標準製剤</td><td>4,167±782</td><td>2,531±751</td><td>1.1±0.7</td><td>1.7±1.6</td></tr></tbody></table>					判定パラメータ		参考パラメータ		AUC 0→12hr (ng・hr/mL)	Cmax	Tmax	T1/2	被検製剤	4,048±607	2,697±724	0.8±0.5	1.2±0.1	標準製剤	4,167±782	2,531±751	1.1±0.7	1.7±1.6
	判定パラメータ		参考パラメータ																				
	AUC 0→12hr (ng・hr/mL)	Cmax	Tmax	T1/2																			
被検製剤	4,048±607	2,697±724	0.8±0.5	1.2±0.1																			
標準製剤	4,167±782	2,531±751	1.1±0.7	1.7±1.6																			
薬物動態グラフ	 (平均値±標準偏差、n=19)																						

添付文書情報から作成

(8) 備蓄一覽画面

現在登録されている備蓄の一覧画面を表示します。

画面上部右にある「**薬効番号絞り込み表示**」で希望の薬効番号を選択すると、現在一覧表に表示されている内容から指定された薬効番号のみに絞り込んだ一覧表が表示されます。絞り込みを解除する場合は「**全て**」を選択してください。

一覧表の右にある「詳細」をクリックすると、画面上部の緑色の詳細表示エリアに、当該薬品の詳細情報が表示されます。

また、「局外規第三部」「溶出挙動」「物理化学的性質」

の3カ所は、対応するPDFファイルが存在する場合は「PDF」というボタンが表示されます。これをクリックすると、システムにインストールされているPDF閲覧ソフトが自動的に起動し、ファイルが表示されます。

「局外規第三部」「溶出挙動」「物理化学的性質」の3カ所は内用薬のみに存在し、外用薬にはありません。）

「PDF」ボタンをクリックしても文書が表示されない場合、お使いの PC に PDF 閲覧ソフトがインストールされていない可能性があります。本 CD-ROM 付属の Adobe Reader をインストールしてください。または、PDF 閲覧ソフト「Adobe Reader」は、Adobe 社のウェブサイトにて無償で配布されておりますので、そちらからダウンロードし、インストールを行っておいください。

(9) 基本情報登録画面

ここでは、印刷に使用する薬局名等の基本情報を登録することができます。

必要事項を入力したら、最後に画面中央下の「登録する」をクリックしてください。

画面右上の「メニューに戻る」をクリックすると、タイトル画面に戻ります。

なお、この画面は、内用薬版・外用薬版の区別はありません。いずれも同じ情報が使用されます。

一 概 覧 一 オレンジブック保険薬局版2018年4月版

Ⅰ 内 用 薬 版 オレンジブック保険薬局版2018年4月版

メニューに戻る

薬物番号	薬効分類	一般名	剤形	製剤特性	局外原薬第二部	出立単位	物理化学的性質	薬効番号別のひま表示
								112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122

剤型	製剤特性	ステップ	標準	販売名	一般名	含量	単位価	1日量価(最小)	1日量価(最大)	特異品	無効	公認承認	詳細
錠剤	普通	5	×	ソナタ錠20.4mg錠	アルプラゾラム	0.4mg/錠	7.90		29.70		公認	公認	詳細
錠剤	普通	5	×	エクスタ錠.4mg錠	アルプラゾラム	0.4mg/錠	8.00		24.00		公認	公認	詳細
錠剤	普通	5		アルプラゾラム錠0.4mg(トール)	アルプラゾラム	0.4mg/錠	5.80		18.00	○	公認	公認	詳細
錠剤	普通	5	×	エクスタ錠.0mg錠	アルプラゾラム	0.0mg/錠	13.00		19.50		公認	公認	詳細
錠剤	普通	5	×	ソナタ錠20.0mg錠	アルプラゾラム	0.8mg/錠	13.10		19.95		公認	公認	詳細
錠剤	普通			アルプラゾラム錠0.0mg(トール)	アルプラゾラム	0.0mg/錠	6.70		18.05	○	公認	承認	詳細
錠剤	普通	5	×	アモバン錠7.5	シビクロン	7.5mg/錠	18.30	18.30	29.70		公認	公認	詳細
錠剤	普通	5	×	アモバン錠10	シビクロン	10mg/錠	26.50	15.30	29.50		公認	公認	詳細
錠剤	普通			シビクロン錠10mg(トール)	シビクロン	10mg/錠	8.20	6.15	8.20	○	公認	承認	詳細
錠剤	普通	5		フィリール錠10	シビクロン	10mg/錠	8.20	6.15	8.20	○	公認	公認	詳細
錠剤	普通			アモバン錠10mg	シビクロン	10mg/錠	8.20	6.15	8.20	○	公認	承認	詳細
錠剤	普通	5	+	ハルシオン錠.125mg錠	トリアゾラム	0.125mg/錠	9.90	17.60	95.20		公認	公認	詳細
錠剤	普通	5		トリアゾラム錠0.125mg(FEME CJ)	トリアゾラム	0.125mg/錠	5.60	11.20	22.40	○	公認	公認	詳細
錠剤	普通			トリアゾラム錠0.125mg(αJ)	トリアゾラム	0.125mg/錠	5.60	11.20	22.40	○	公認	承認	詳細
錠剤	普通	5		ハルシオン錠0.125mg	トリアゾラム	0.125mg/錠	5.60	11.20	22.40	○	公認	公認	詳細
錠剤	普通	5	×	ハルシオン錠.25mg錠	トリアゾラム	0.25mg/錠	13.00	13.00	26.00		公認	公認	詳細
錠剤	普通			ハルシオン錠0.25mg(αJ)	トリアゾラム	0.25mg/錠	6.00	6.00	11.60	○	公認	承認	詳細

保険業名・連絡先登録・オレンジブック保険薬局版2018年4月版

メニューに戻る

保険薬局名・連絡先登録

保険薬局名

所在地

電話番号

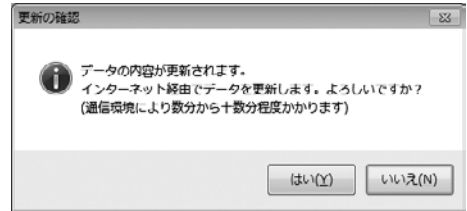
登録する

(10) データ更新画面

ここでは、インターネット上から最新版のデータをダウンロードすることができます。

「はい (Y)」をクリックするとダウンロードが開始されます。

なお、データ更新は、内用薬版・外用薬版の区別はありません。1回の操作で両方のデータが更新されます。



※注意事項

- ・本機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ・通信環境により数分から数十分程度かかる場合があります。
- ・通信をするために必要な環境構築費用、及び通信費等はご利用者様のご負担となります。
- ・インターネットによるデータ更新は、2018年12月に予定される後発医薬品薬価追補収載迄、必要に応じて、データ更新を提供させていただく予定です。
- ・次改訂版があった場合には、次回以降のインターネットによるデータ更新機能は、次改訂版に添付のCD-ROMをインストールした環境下においてのみ可能となります。

4 データの移行

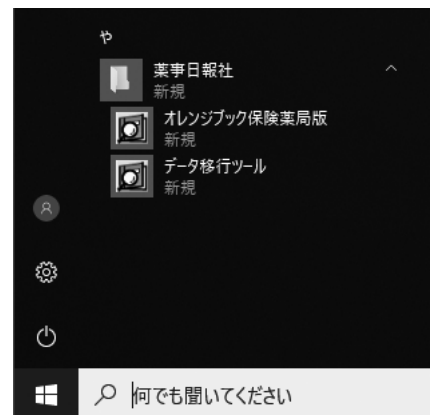
(1) データの移行について

「オレンジブック保険薬局版 2010年4月版」を含むそれ以前の古いバージョンのソフトウェアを既に使用している場合、本ソフトウェアへ、備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容を移行することができます。

ただし、このツールでは、保険薬局名・連絡先が記録されたファイルを元に、古いバージョンのファイルを検索するため、移行するには、**古いバージョンにおいて、保険薬局名・連絡先登録画面で一度でも登録を行っていることが条件となります。**登録をしていない場合は、まず古いバージョンの保険薬局名・連絡先登録画面で情報を登録した上で、本操作を行ってください。

(2) データ移行ツールの起動

Windows の  (スタートメニュー) から「薬事日報社」→「データ移行ツール」と選択して、ソフトウェアを起動してください。



(3) 旧バージョンインストール先の指定

まず、旧バージョンのインストール先を指定します。

旧バージョンをインストールした際、インストール先を指定しなかった場合（通常は、「C:\Program Files\YAKUJI_NIPPO\OrangeBook\data」）は、Step.1の一番上、「標準のインストール先を指定する」をクリックしてください。

すると、Step.2に判定結果が表示されます。「データファイルが見つかりました。」と表示されている場合は、(4)へ進んでください。

「データファイルが見つかりませんでした。」と表示された場合は、旧バージョンが標準のインストール先ではない可能性があります。

上記の方法で見つからなかった場合は、以下のいずれかをお試しください。

○インストール先を知っている場合

「手動で指定する（上級者向け）」をクリックすると、フォルダ選択ウィンドウが表示されますので、インストール先のフォルダを指定して、Step.2の判定結果を確認してください。

○インストール先を知らない場合

「自動的に検索する（数分から数十分ほど時間がかかります）」をクリックすると、コンピュータ内の検索が始まります。検索終了後、インストールが行われていると思われるフォルダの候補が表示されますので、該当するフォルダを選択して、Step.2の判定結果を確認してください。

(4) データ移行を実行する

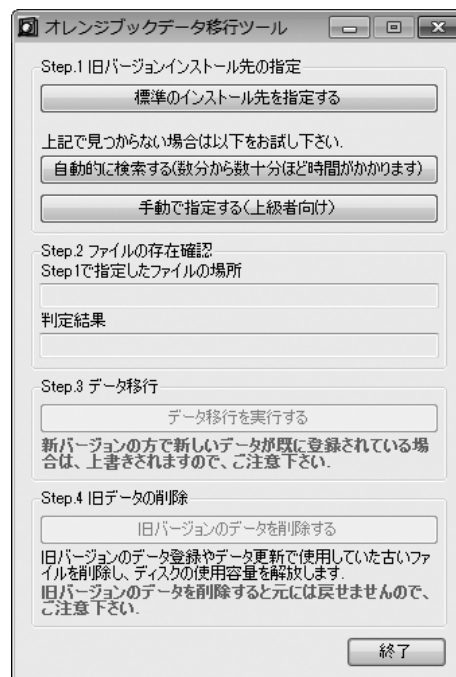
Step.2の判定結果に「データファイルが見つかりました。」が表示された場合、Step.3の「データ移行を実行する」が押せるようになります。こちらをクリックすると、データ移行が実行されます。

※すでに新バージョンの方で、新しいデータ（備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容）を登録している場合、旧バージョンで設定されている内容で上書きされますので、ご注意ください。

(5) 旧データの削除

Step.3のデータ移行が正常に完了すると、Step.4の「旧バージョンのデータを削除する」が押せるようになります。こちらをクリックすると、データ移行元となった旧バージョンのデータ（備蓄の情報と、保険薬局名・連絡先登録画面の内容）、およびデータ更新機能で、ダウンロードされたファイルが削除され、旧バージョンのデータで占有していたディスクの使用容量を解放することができます。

ただし、データの削除を行っても、古いバージョンのアプリケーション自体はアンインストールされていません。これらをアンインストールするには、Windowsの設定内にある、「アプリ」－「アプリと機能」からアンインストールを行ってください。



5 古いバージョンのアンインストール

※アンインストールの方法に関しましては、Microsoft Windows 10を例に解説しております。Windowsの操作方法に関しましては、ご利用中のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

- (1) スタートメニューから （設定・歯車のアイコン）をクリックします。
- (2) 「アプリ」をクリックします。



- (3) 「アプリと機能」から、「オレンジブック保険薬局版」を探しクリックします。その後「アンインストール」をクリックします。

※現在インストールされているプログラムの一覧は、お使いの環境により異なります。

※間違えて、他のプログラムを削除しないよう、操作は十分にお気をつけください。



- (4) 確認画面が表示されますので、「アンインストール」をクリックします。

このアプリとその関連情報がアンインストールされます。

アンインストール

- (5) アンインストールが実行され、数分経過した後、アプリと機能の画面に戻り、「オレンジブック保険薬局版」が一覧から消えたらアンインストールは完了です。マシンによっては、再起動が求められることがありますので、その場合はマシンの再起動を行ってください。

●商標について

- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corp. の登録商標です。
- ・Internet Explorer、Microsoft Internet Explorer logo[®] は、米国 Microsoft 社の登録商標です。
- ・Adobe Reader[®]は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。